

三菱シーケンサ テクニカルニュース

No. FA-D-0091-L 1/25

2010年6月発行
(2014年6月改訂版)

表 題 Windows® 7に対応した製品およびインストール時の注意事項

適用機種 三菱統合FAソフトウェアMELSOFTシリーズ
GXシリーズ, MXシリーズ, PXシリーズ, GTシリーズ

三菱統合FAソフトウェアMELSOFTシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

本テクニカルニュースは、Windows® 7搭載パソコンでMELSOFT製品をお使いになる、以下のお客様を対象とします。

パソコンのOS	対象のお客様	参照先
—	Windows® 7に対応している製品、バージョンを確認したい方	1章
Windows® 7 (32ビット版)	GX Developerをインストールしたい方	2.2節
	GX Developer以外のMELSOFTをインストールしたい方	2.3節
Windows® 7 (64ビット版)	GX Developerをインストールしたい方	2.2節
	iQ Works, GX Works2, GT Works3をインストールしたい方	2.4節
	上記以外のMELSOFTをインストールしたい方	2.3節
Windows® 7 (32ビット版または64ビット版)	Windows® 7搭載パソコンへ製品をインストールする場合の注意事項、またはインストール後の問題発生時の処置を確認したい方	3章

目 次

1. Windows® 7対応製品一覧およびインストール手順の参照先	2
1.1 Windows® 7 (32ビット版) に対応している製品の一覧	2
1.2 Windows® 7 (64ビット版) に対応している製品の一覧	3
1.3 動作環境	4
2. Windows® 7非対応バージョン品のインストール・アップデート手順	5
2.1 インストール前の準備	5
2.2 GX Developerをインストールする手順	5
2.3 GX Developer以外のMELSOFTをWindows® 7にインストールする手順	6
2.4 iQ Works, GX Works2, GT Works3をWindows® 7 (64ビット版) にインストールする手順	7
3. 問題発生時の処置方法	8
3.1 インストーラが終了しない場合もしくは警告ダイアログが表示される場合の処置方法	8
3.2 シーケンサとUSB通信できない場合の処置方法 (初めてドライバをインストールする手順)	10
3.3 シーケンサとUSB通信できない場合の処置方法 (ドライバ更新手順)	14
3.4 GOTとUSB通信できない場合の処置方法	19
3.5 ヘルプを表示できない場合の処置方法	22

1. Windows® 7対応製品一覧およびインストール手順の参照先

Windows® 7(32ビット版)に対応する製品を1.1節に、Windows® 7(64ビット版)に対応する製品を1.2節に示します。

お持ちの製品が、お客様のパソコンのOSに対応していない場合は、各節の“インストール手順の参照先”に従いインストールをしてください。

お持ちの製品が、お客様のパソコンのOSに対応している場合は、各製品のマニュアルに従いインストールをしてください。

1.1 Windows® 7 (32ビット版) に対応している製品の一覧

製品名 *1	日本語版		英語版		インストール 手順の参照先	備考
	S/Wバージョン	CD-ROM, または DVD-ROMのDATE *2	S/Wバージョン	CD-ROM, または DVD-ROMのDATE *2		
iQ Works	1.15R 以降	1007CR 以降	1.16S 以降	1010CS 以降	2.3節	
GX Works2	1.34L 以降	1006BL 以降	1.40S 以降	1009BS 以降		
GX Developer	8.91V 以降	1005BV 以降	8.91V 以降	1005BV 以降	2.2節	
GX Configurator-AD	2.11M 以降	0911BM 以降	2.11M 以降	1001BM 以降	2.3節	*3
GX Configurator-DA	2.11M 以降	0911BM 以降	2.11M 以降	1001BM 以降		*3
GX Configurator-CT	1.29AF 以降	1001BF 以降	1.29AF 以降	1003BF 以降		*3
GX Configurator-TC	1.24AA 以降	0806BA, 0807BA 以降	1.24AA 以降	0806BA, 0807BA 以降		*3
GX Configurator-TI	1.28AE 以降	0809BE 以降	1.28AE 以降	0811BE 以降		*3
GX Configurator-FL	1.25AB 以降	0806BB 以降	1.25AB 以降	0806BB 以降		*3
GX Configurator-PT	1.25AB 以降	0806BB 以降	1.25AB 以降	0806BB 以降		*3
GX Configurator-AS	1.23Z 以降	0806BZ 以降	1.23Z 以降	0806BZ 以降		*3
GX Configurator-SC	2.21X 以降	0911BX 以降	2.21X 以降	1001BX 以降		*3
GX Configurator-QP	2.34L 以降	1004BL 以降	2.34L 以降	1004BL 以降		
GX Configurator-AP	1.19V 以降	0804BV 以降	1.19V 以降	0804BV 以降		
GX Configurator-MB	1.09K 以降	0806BK 以降	1.09K 以降	0806BK 以降		*3
GX Simulator	7.25B 以降	0912BB 以降	7.25B 以降	0912BB 以降		*3
GX Converter	2.25B 以降	0710BB 以降	1.22Y 以降	0804BB 以降		*3, *4
MX Component	3.14Q 以降	1005BQ 以降	3.14Q 以降	1005BQ 以降		
MX Sheet	1.10L 以降	1005BL 以降	1.10L 以降	1005BL 以降		
MX MESInterface	1.06G 以降	1009BG 以降	1.06G 以降	1009BG 以降		
PX Developer	1.25B 以降	1005BB 以降	1.28E 以降	1012BE 以降	*5	
PX Developer モニタツール専用品	1.28E 以降	1012BE 以降	1.28E 以降	1012BE 以降		
GT Works3	1.15R 以降	1003AR 以降	1.14Q 以降	1004AQ 以降		
GT Works2/GT Designer2	2.103H 以降	1004AH 以降	2.103H 以降	1005AH 以降	*6	
GX LogViewer	1.03D 以降	—	1.05F 以降	—	*7	
CPUユニットロギング設 定ツール	1.05F 以降	—	1.07H 以降	—		
A/QnA→Q変換 サポートツール	1.04 以降	—	1.04 以降	—		

*1: 製品ごとの動作環境 (CPU性能, 必要メモリ, ディスプレイ解像度) にご注意ください。

*2: CD-ROMまたはDVD-ROMの“DATE”は表面右に印字しています。

- ・ 上位4桁の数字は年, 月を表し, 製造年月を表します。
- ・ 下位2桁の英字は, H/WバージョンおよびS/Wバージョンを表します。
- ・ S/WバージョンはA~Zを繰り返します。

*3: GX Developerをインストールした上でご使用ください。動作環境については1.3節を参照ください。

*4: Microsoft® WordアドインソフトウェアおよびMicrosoft® ExcelアドインソフトウェアはWindows® 7に対応していません。

*5: プログラミングツールにはGX Developerが別途必要です。動作環境については1.3節を参照ください。

*6: CD-ROMに含まれるソフトウェアのうち, GT Designer2のみ対応しています。

*7: 三菱電機FAサイトにて該当製品のダウンロードページを参照ください。

1.2 Windows® 7 (64ビット版) に対応している製品の一覧

製品名 *1	日本語版		英語版		インストール 手順の参照先	備考
	S/Wバージョン	CD-ROM, または DVD-ROMのDATE *2	S/Wバージョン	CD-ROM, または DVD-ROMのDATE *2		
iQ Works	1.24A 以降	1108CA 以降	1.28E 以降	1111CE 以降	2.4 節	
GX Works2	1.56J 以降	1105BJ 以降	1.62Q 以降	1107BQ 以降		
GX Developer	8.98C 以降	1104BC 以降	8.98C 以降	1104BC 以降	2.2 節	
GX Configurator-AD	2.12N 以降	1006BN 以降	2.11M 以降	1001BM 以降	2.3 節	*3
GX Configurator-DA	2.11M 以降	0911BM 以降	2.11M 以降	1001BM 以降		*3
GX Configurator-CT	1.29AF 以降	1001BF 以降	1.29AF 以降	1003BF 以降		*3
GX Configurator-TC	1.24AA 以降	0806BA, 0807BA 以降	1.24AA 以降	0806BA, 0807BA 以降		*3
GX Configurator-TI	1.28AE 以降	0809BE 以降	1.28AE 以降	0811BE 以降		*3
GX Configurator-FL	1.25AB 以降	0806BB 以降	1.25AB 以降	0806BB 以降		*3
GX Configurator-PT	1.25AB 以降	0806BB 以降	1.25AB 以降	0806BB 以降		*3
GX Configurator-AS	1.23Z 以降	0806BZ 以降	1.23Z 以降	0806BZ 以降		*3
GX Configurator-SC	2.21X 以降	0911BX 以降	2.21X 以降	1001BX 以降		*3
GX Configurator-QP	2.35M 以降	1104BM 以降	2.35M 以降	1104BM 以降		
GX Configurator-AP	1.19V 以降	0804BV 以降	1.19V 以降	0804BV 以降		
GX Configurator-MB	1.09K 以降	0806BK 以降	1.09K 以降	0806BK 以降		*3
GX Simulator	7.27D 以降	1010BD 以降	7.27D 以降	1010BD 以降		*3
GX Converter	2.25B 以降	0710BB 以降	1.22Y 以降	0804BB 以降		*3, *4
MX Component	3.15R 以降	1105BR 以降	3.15R 以降	1105BR 以降		
MX Sheet	1.11M 以降	1105BM 以降	1.11M 以降	1105BM 以降		
MX MESInterface	1.08J 以降	1109BJ 以降	1.08J 以降	1109BJ 以降	*5	
PX Developer	1.31H 以降	1107BH 以降	1.31H 以降	1110BH 以降	*6	
PX Developer モニタツール専用品	1.31H 以降	1107BH 以降	1.31H 以降	1110BH 以降		
GT Works3	1.30G 以降	1104AG 以降	1.31H 以降	1107AH 以降	2.4節	
GT Works2/GT Designer2	—	—	—	—	—	
GX LogViewer	1.10L 以降	—	1.10L 以降	—	*7	
CPUユニットロギング設 定ツール	1.18U 以降	—	1.18U 以降	—		
A/QnA→Q変換 サポートツール	1.05 以降	—	1.05 以降	—		

*1: 製品ごとの動作環境 (CPU性能, 必要メモリ, ディスプレイ解像度) にご注意ください。

*2: CD-ROMまたはDVD-ROMの“DATE”は表面右に印字しています。

- ・ 上位4桁の数字は年, 月を表し, 製造年月を表します。
- ・ 下位2桁の英字は, H/WバージョンおよびS/Wバージョンを表します。
- ・ S/WバージョンはA~Zを繰り返します。

*3: GX Developerをインストールした上でご使用ください。動作環境については1.3節を参照ください。

*4: Microsoft® WordアドインソフトウェアおよびMicrosoft® ExcelアドインソフトウェアはWindows® 7に対応していません。

*5: CD-ROMに含まれるソフトウェアのうち, DB接続サービスおよび設定ツールはS/Wバージョン1.06G以降にて対応しています。

*6: プログラミングツールにはGX Developerが別途必要です。動作環境については1.3節を参照ください。

*7: 三菱電機FAサイトにて該当製品のダウンロードページを参照ください。

1.3 動作環境

項目		内容
パソコン本体	CPU	Pentium 1GHz以上推奨
	必要メモリ	1GB以上 (32ビット版の場合) 2GB以上 (64ビット版の場合)
ディスプレイ解像度		1024×768ドット以上推奨
基本ソフトウェア		Microsoft® Windows® 7 Starter Operating System, Microsoft® Windows® 7 Home Premium Operating System, Microsoft® Windows® 7 Professional Operating System, Microsoft® Windows® 7 Ultimate Operating System, Microsoft® Windows® 7 Enterprise Operating Systemのいずれか。
ポイント		(1) 下記に示す機能は使用できません。 下記に示す機能を使用した場合、本製品は正常に動作しない可能性があります。 <ul style="list-style-type: none">・ Windows 互換モードでのアプリケーション起動・ ユーザ簡易切替え・ リモートデスクトップ・ 大きいフォント (画面のプロパティの詳細設定)・ 100%以外のDPI設定・ Windows XP Mode・ Windowsタッチ (2) USER権限以上のユーザで使用してください。

2. Windows® 7非対応バージョン品のインストール・アップデート手順

本章ではインストール手順を説明します。

2.1 インストール前の準備

パソコンとFA機器をUSBケーブルで接続している場合は、USBケーブルを外してください。

インストールが終了し、USBケーブルを接続した後に問題が発生した場合は、3.2節、3.3節、3.4節を参考にしてください。

2.2 GX Developerをインストールする手順

ポイント

1. お持ちの製品がiQ WorksまたはGX Works2の場合は、以下の場所にGX Developerのインストーラ (setup.exe)が格納されています。

製品	S/Wバージョン	メディア	パス	注意
iQ Works	1.20W より前	DVD-ROM	"¥Disk2¥Others"	*1
		CD-ROM	「Disc2」の "¥Others"	*1
	1.20W 以降	DVD-ROM	"¥Disk2¥SUPPORT¥GXD1"	
		CD-ROM	「Disc2」の "¥SUPPORT¥GXD1"	
GX Works2	1.50C より前	CD-ROM	"¥Others"	*1
	1.50C 以降	CD-ROM	「Disc1」の "¥SUPPORT¥GXD1"	

*1：インストーラ (setup.exe)は圧縮されています。解凍手順は以下のとおりです。

- 1) ファイル "d8-xxx.dat"をパソコンのHDDにコピーします。
(「xxx」部分は、数字とアルファベットです。)
- 2) パソコンにコピーしたファイルの拡張子を「dat」から「exe」に変更します。
- 3) ファイル「d8-xxx.exe」を実行し、ファイルを解凍します。
- 4) 解凍先フォルダに「setup.exe」が格納されます。

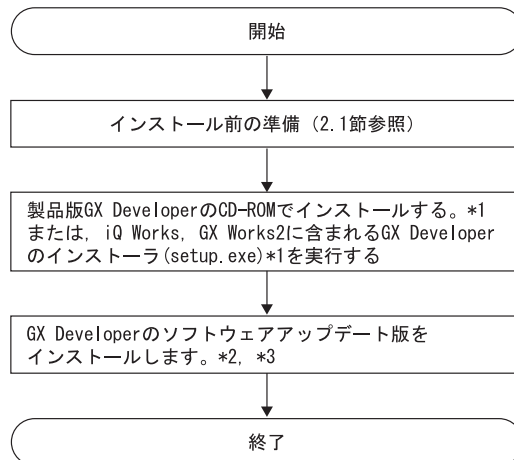
2. iQ WorksまたはGX Works2に含まれるGX Developerのインストールの際に入力するプロダクトIDは、iQ WorksまたはGX Works2のプロダクトID をご使用ください。

GX Developerのインストール方法の詳細については、

GX Developer Version8オペレーティングマニュアル (スタートアップ編) (sh080355)

を参照ください。

インストール手順は以下のとおりです。インストールするパソコンのOS (Windows® 7 (32ビット版または64ビット版))にかかわらず、手順は同じです。



*1：インストール中に、警告ダイアログが表示される場合があります。(インストール画面の背面に隠れる場合があります。) 対処方法は「3.1 インストーラが終了しない場合もしくは警告ダイアログが表示される場合の処置方法」を参照ください。

*2：ソフトウェアアップデート版は、三菱電機FAサイトからダウンロードしてください。

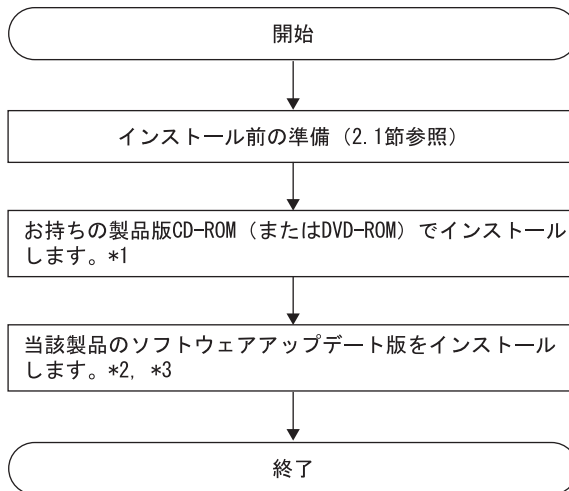
*3：表示されるメッセージに従ってインストールをしてください。

2.3 GX Developer以外のMELSOFTをWindows® 7にインストールする手順

ポイント

- お持ちの製品がGX Works2のバージョン1.50Cより前のもので、GX Developerをご使用になる場合は、先に2.2節の手順でGX Developerをインストールしてから、以下のインストールを行ってください。
- お持ちの製品がiQ Worksのバージョン1.20Wより前のもので、GX Developerをご使用になる場合は、先に2.2節の手順でGX Developerをインストールしてから、以下のインストールを行ってください。
- iQ Works, GX Works2, GT Works3をWindows7 (64ビット版) にインストールする場合は、2.4節に示す手順でインストールを行ってください。

インストール手順は以下のとおりです。



*1 : インストール中に、警告ダイアログが表示される場合があります。(インストール画面の背面に隠れる場合があります。) 対処方法は「3.1 インストーラが終了しない場合もしくは警告ダイアログが表示される場合の処置方法」を参照ください。

*2 : ソフトウェアアップデート版は、三菱電機FAサイトからダウンロードしてください。

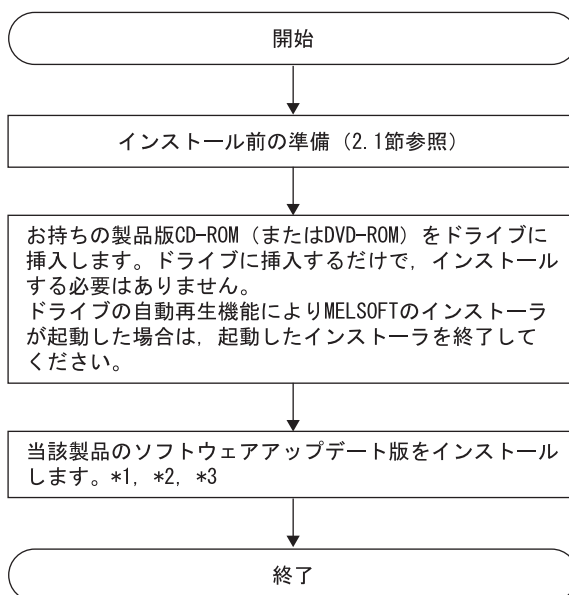
*3 : 表示されるメッセージに従ってインストールをしてください。

2.4 iQ Works, GX Works2, GT Works3をWindows® 7 (64ビット版) にインストールする手順

ポイント

- お持ちの製品がGX Works2のバージョン1.56Jより前のもので、GX Developerをご使用になる場合は、先に2.2節の手順でGX Developerをインストールしてから、以下のインストールを行ってください。
- お持ちの製品がiQ Worksのバージョン1.24Aより前のもので、GX Developerをご使用になる場合は、先に2.2節の手順でGX Developerをインストールしてから、以下のインストールを行ってください。

インストール手順は以下のとおりです。



*1: ソフトウェアアップデート版は、三菱電機FAサイトからダウンロードしてください。

*2: インストール中に、警告ダイアログが表示される場合があります。(インストール画面の背面に隠れる場合があります。) 対処方法は「3.1 インストーラが終了しない場合もしくは警告ダイアログが表示される場合の処置方法」を参照ください。

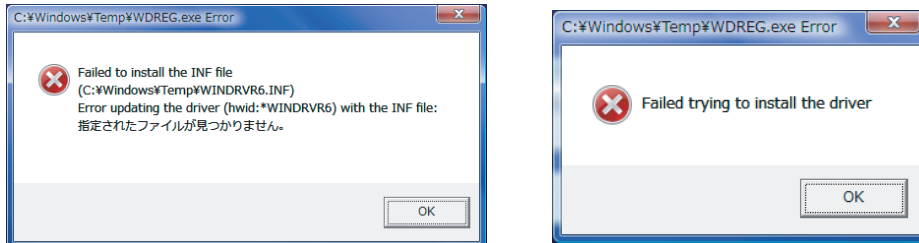
*3: 表示されるメッセージに従ってインストールをしてください。

3. 問題発生時の処置方法

3.1 インストーラが終了しない場合もしくは警告ダイアログが表示される場合の処置方法

(1) 現象

Windows® 7において、下記のような警告ダイアログが表示される場合があります。（使用するソフトウェアによって、一部画面表示が異なる場合があります）



注意：MELSOFTのインストーラ画面の背面に警告ダイアログが隠れている場合があります。
警告ダイアログを **Alt** + **Tab** にて前面に表示させてください。

(2) 発生条件

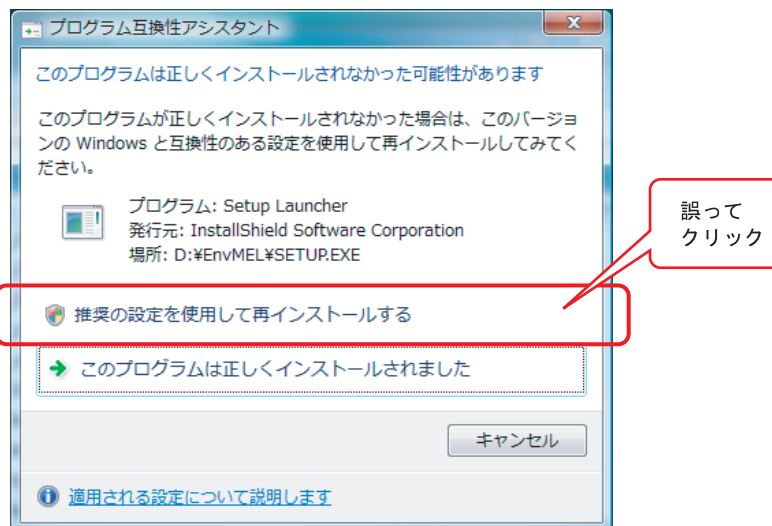
下記いずれかの条件にて、Windows® 7非対応ドライバソフトウェアをWindows® 7にインストールした場合に表示されます。

発生条件1：

Windows® 7に非対応のMELSOFTをインストールした場合

発生条件2：

MELSOFTをインストールした後、下記[プログラム互換性アシスタント]画面において、誤って“推奨の設定を使用して再インストールする”を選択し、再インストールした場合



(3) 処置方法

各警告ダイアログの **OK** ボタンをクリックして、インストールを終了してください。

また、発生条件ごとに下記いずれかの処置方法を実施してください。

発生条件1に対する処置方法：

「2. Windows® 7非対応バージョン品のインストール・アップデート手順」に記載した手順に従って、Windows® 7対応のソフトウェアアップデート版をインストールしてください。

発生条件2に対する処置方法：

再度MELSOFTをインストールしてください。

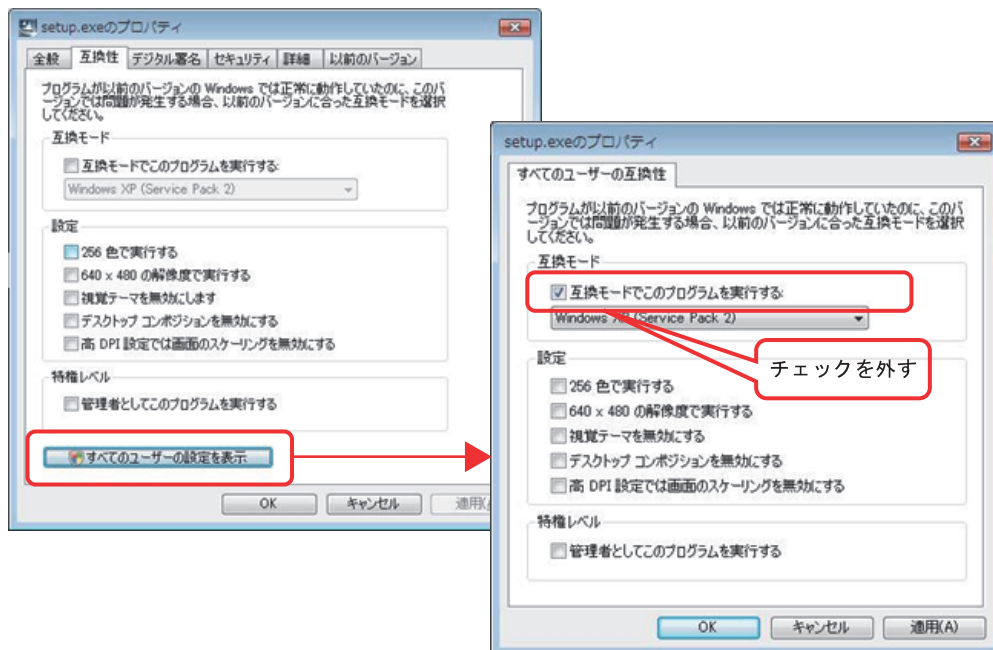
なお、[プログラム互換性アシスタント]画面では、必ず“このプログラムは正しくインストールされました”を選択してください。

注意！！

パソコンのハードディスクからインストーラを起動した場合には、下記に注意してください。

[プログラム互換性アシスタント]画面において、誤って“推奨の設定を使用して再インストールする”を選択すると、「Windows XP 互換モード」が自動的に設定されます。下記の手順に従って、「Windows XP 互換モード」を解除し、再インストールを実行してください。

- ① エクスプローラでインストール対象のsetup.exeを右クリックし、[setup.exeのプロパティ]画面を開く。
- ② 《互換性》タブを開き、**すべてのユーザーの設定を表示**ボタンをクリックする。
- ③ 《すべてのユーザーの互換性》タブにおいて、互換モードの“互換モードでこのプログラムを実行する”チェックを外し、**OK**ボタンをクリックする。
- ④ [setup.exeのプロパティ]画面の **OK** ボタンをクリックする。



3.2 シーケンサとUSB通信できない場合の処置方法（初めてドライバをインストールする手順）

(1) 現象

Windows® 7に対応したMELSOFTとシーケンサがUSB通信できない場合があります。

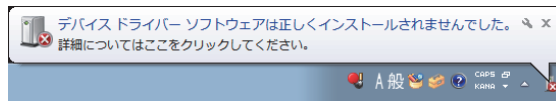
(2) 発生条件

Windows® 7に対応したUSBドライバをインストールしていない場合に発生します。

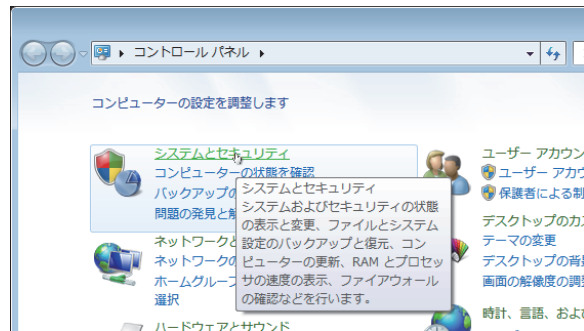
(3) 処置方法

処置方法を下記に説明します。

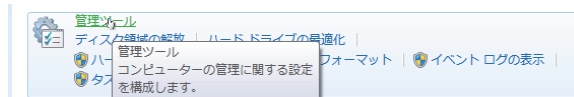
(a) パソコンとシーケンサCPUをUSBケーブルで接続すると下記画面が表示されます。



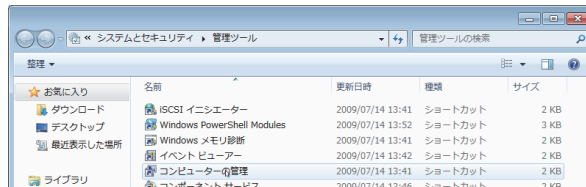
(b) コントロールパネルの中から“システムとセキュリティ”を選択します。コントロールパネルの表示は[スタート]－[コントロールパネル]を選択します。



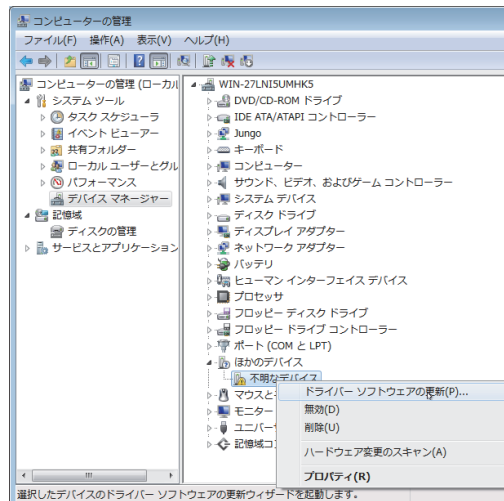
(c) 下記画面が表示されますので，“管理ツール”を選択します。



(d) 下記画面が表示されますので，“コンピューターの管理”を選択してダブルクリックします。



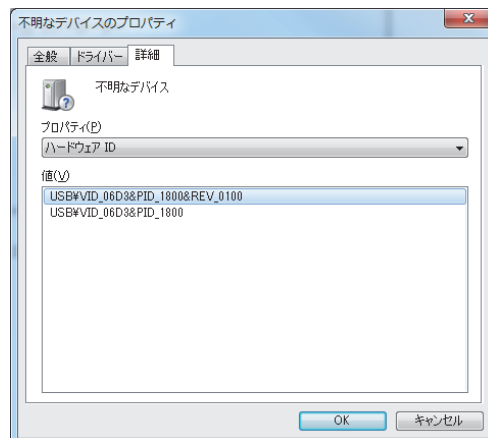
- (e) 下記画面が表示されますので、“デバイスマネージャー”を選択し、“不明なデバイス”を右クリック後、“ドライバーソフトウェアの更新(P)…”を選択してください。



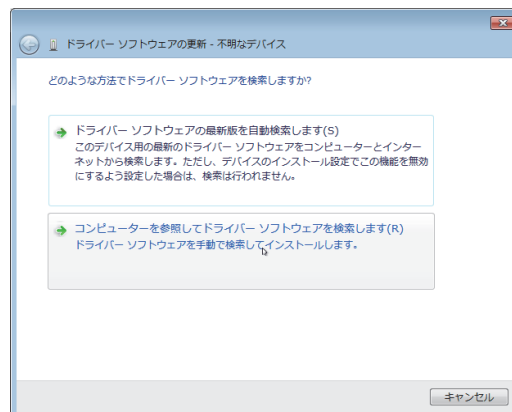
備考

“不明なデバイス”が複数存在し特定できない場合は、“不明なデバイス”を右クリックし、“プロパティ”を選択してください。

[不明なデバイスのプロパティ]画面の《詳細》タブのハードウェアIDの値が“USB\VID_06D3&PID_1800”となっているデバイスが更新対象です。

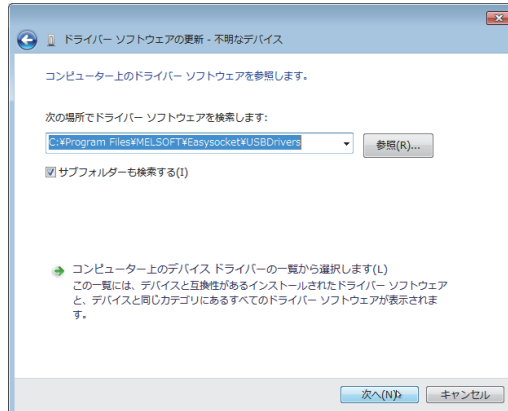


- (f) 下記画面が表示されますので、“コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します(R)”を選択します。

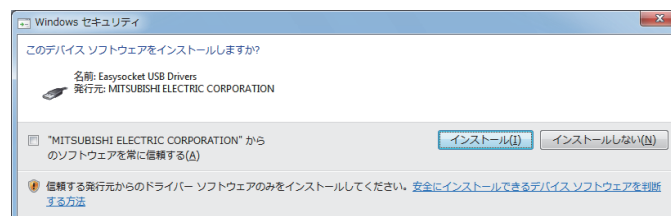


(g) 下記画面が表示されますので、MELSOFTをインストールした先の“Easysocket¥USBdrivers”指定し、**次へ(N)**ボタンをクリックします。

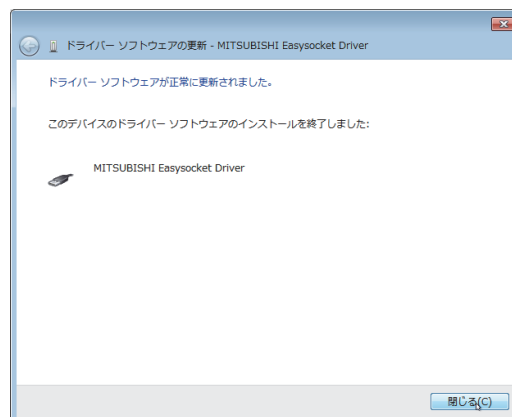
(下記画面は、C:\MELSEC\Easysocket¥USBdriversを指定した例です。なお、複数のMELSOFT製品がインストールされている場合は、最初の製品のインストール先を指定してください。)



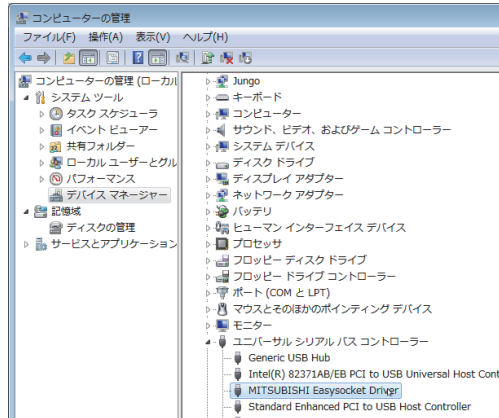
(h) 下記画面が表示されますので、**インストール(I)**ボタンをクリックします。



(i) 下記画面が表示されます。**閉じる(C)**ボタンをクリックします。



- (j) “ユニバーサルシリアルバスコントローラー” に “MITSUBISHI Easysocket Driver” が登録されます。



3.3 シーケンサとUSB通信できない場合の処置方法（ドライバ更新手順）

(1) 現象

Windows® 7に対応したMELSOFTとシーケンサがUSB通信できない場合があります。

(2) 発生条件

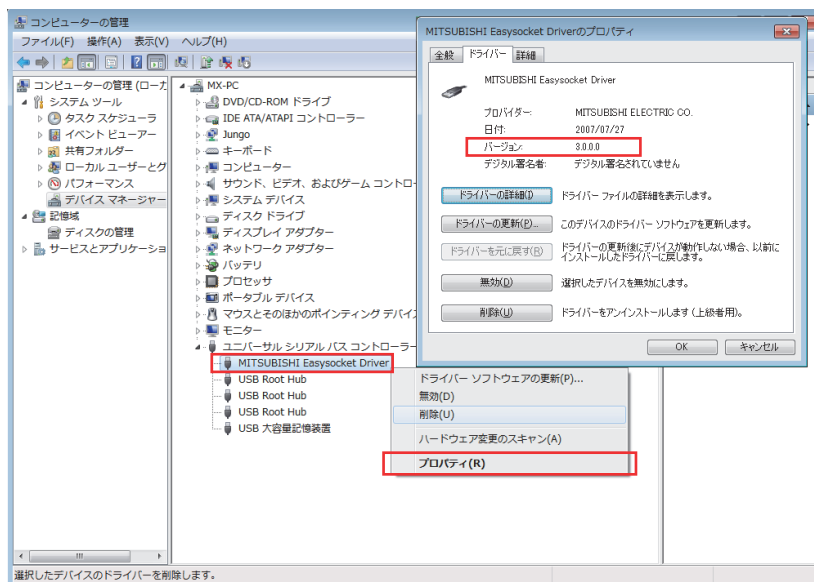
Windows® 7に対応したMELSOFTをインストールする前に、Windows® 7に非対応のMELSOFTをインストールし、シーケンサとUSB接続した場合に発生します。

Windows® 7対応のMELSOFTについては、「1. Windows® 7対応製品一覧およびインストール手順の参照先」を参照してください。

(3) 確認方法

シーケンサとUSB接続した状態にて、Windowsのデバイスマネージャを起動し，“MITSUBISHI Easysocket Driver”を右クリックし，“プロパティ(R)”を選択してください。[MITSUBISHI Easysocket Driverのプロパティ]画面の《ドライバ》タブにおいて，“バージョン”が“3.0.0.0”以前である場合には、発生条件に該当し、通信できない現象が発生します。

“3.2節(3)(b)”以降の手順を参照し、Windowsのデバイスマネージャを起動してください。

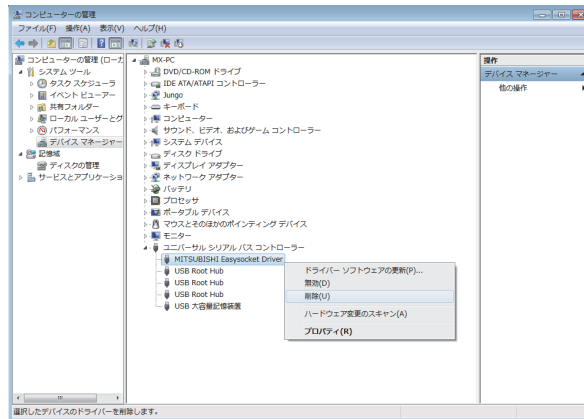


(4) 処置方法

処置方法を下記に説明します。

Windows® 7に対応したMELSOFTをインストールした状態にて、下記操作を実施してください。

- (a) USBケーブルにてシーケンサとパソコンを接続してください。
- (b) Windowsのデバイスマネージャを起動し、下図のように“MITSUBISHI Easysocket Driver”を右クリックし、“削除(U)”を選択してください。

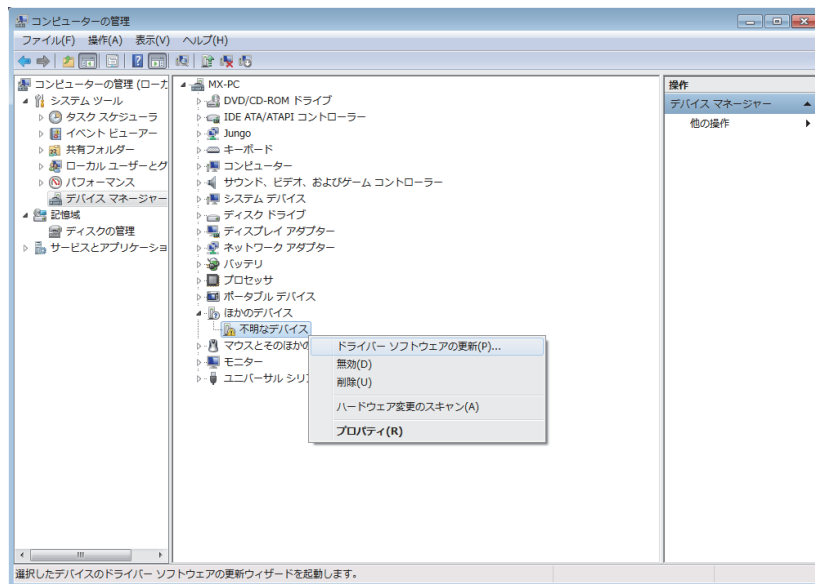


- (c) 下記警告が表示されますので、“このデバイスのドライバソフトウェアを削除する”をチェックして[OK]ボタンをクリックしてください。



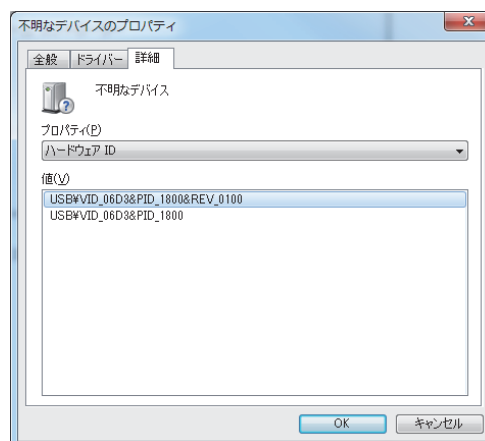
- (d) USBケーブルを抜き、5秒後に同一USBポートへ接続してください。

- (e) Windowsのデバイスマネージャにて、下図のように“不明なデバイス”を右クリックし、“ドライバーソフトウェアの更新(P)…”を選択してください。

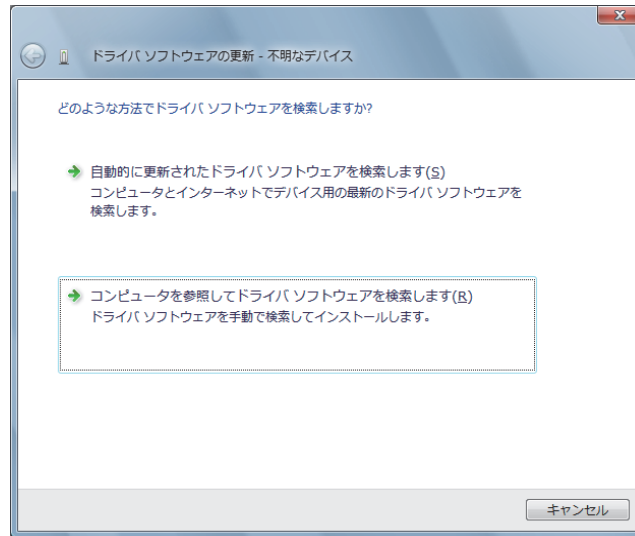


備考

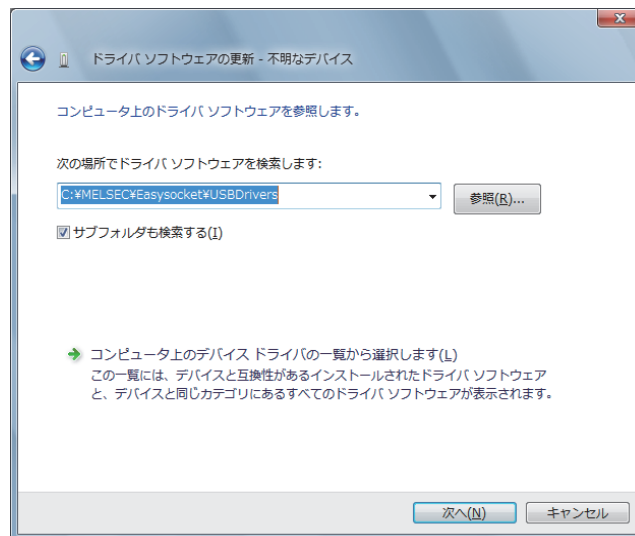
“不明なデバイス”が複数存在し、特定できない場合には、“不明なデバイス”を右クリックし、“プロパティ(R)”を選択してください。[不明なデバイスのプロパティ]画面の《詳細》タブにおいて、“ハードウェアID”が“USB\VID_06D3&PID_1800”となっている“不明なデバイス”が更新対象です。



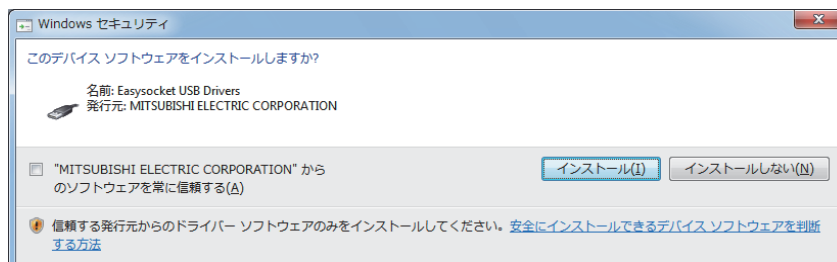
- (f) 下記Windowsの確認ダイアログが表示されますので、“コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(R)”を選択してください。



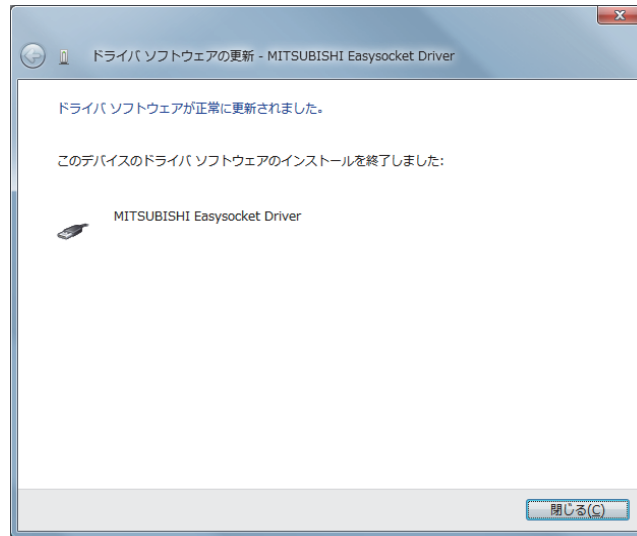
- (g) 下記Windowsの確認ダイアログが表示されますので、インストールした先の“Easysocket¥USBDrivers”を設定し、**次へ(N)**ボタンをクリックしてください。デフォルトは“C:¥MELSEC¥Easysocket¥USBDrivers”となります。



- (h) 下記Windowsの確認ダイアログが表示されますので、**インストール(I)**ボタンをクリックしてください。



- (i) 下記Windowsの確認ダイアログが表示されますので、閉じる(C)ボタンをクリックしてください。更新作業は完了です。



3.4 GOTとUSB通信できない場合の処置方法

(1) 現象

Windows® 7に対応したMELSOFTとGOTがUSB通信できない場合があります。

(2) 発生条件

Windows® 7に対応したMELSOFTをインストールする前に、Windows® 7に非対応のMELSOFTをインストールし、GOTとUSB接続した時の操作により発生する場合があります。

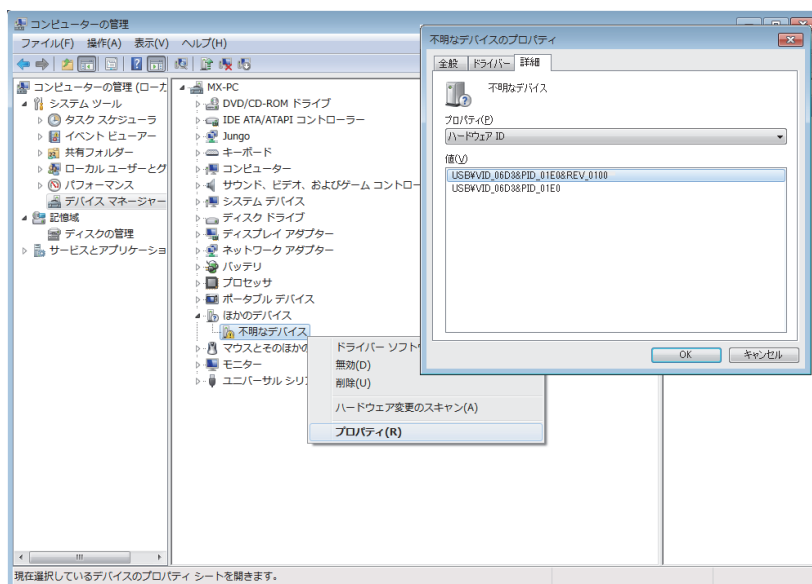
Windows® 7対応のMELSOFTについては、「1. Windows® 7対応製品一覧およびインストール手順の参照先」を参照してください。

(3) 確認方法

GOTとUSB接続した状態にて、GOTの電源を入れ直し、Windowsのデバイスマネージャを起動します。

“ユニバーサルシリアルバスコントローラ”に“MITSUBISHI GOT1000 USB Controller”が表示されず、“ほかのデバイス”に“不明なデバイス”が表示される場合、更新が必要です。

[不明なデバイスのプロパティ]画面の《詳細》タブで、“ハードウェア ID”が“USB\VID_06D3&PID_01E0”となっている“不明なデバイス”が更新対象です。

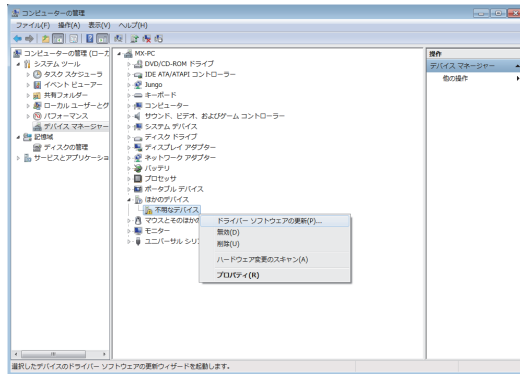


(4) 処置方法

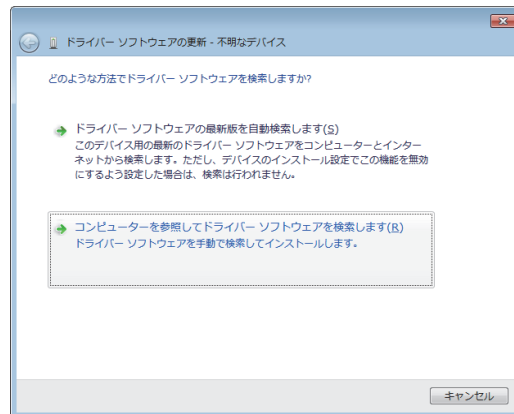
処置方法を下記に説明します。

Windows® 7に対応したMELSOFTをインストールした状態にて、下記操作を実施してください。

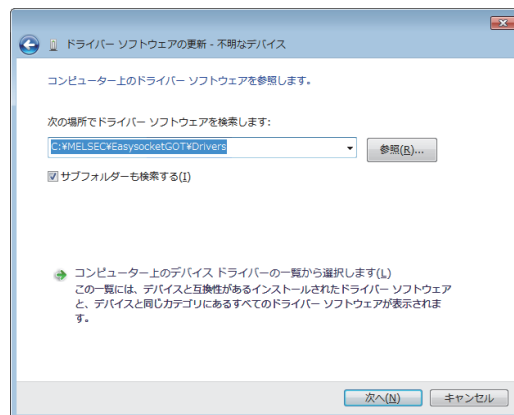
- (a) USBケーブルにてGOTとパソコンを接続してください。
- (b) Windowsのデバイスマネージャを起動し、下図のように“不明なデバイス”を右クリックし、“ドライバソフトウェアの更新(P)…”を選択してください。



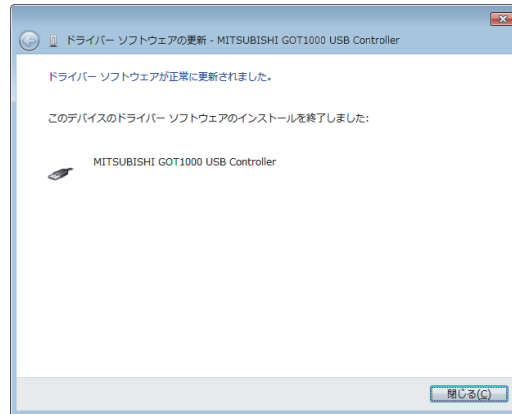
- (c) 下記画面が表示されますので、“コンピューターを参照してドライバソフトウェアを検索します (R)”を選択してください。



- (d) 下記画面が表示されますので、インストールした先の“EZSocket¥EZSocketGOT¥Drivers”を設定し、**次へ(N)**ボタンをクリックしてください。
デフォルトは“C:\MELSEC\EZSocket\EZSocketGOT¥Drivers”となります。



- (e) 下記Windowsの確認ダイアログが表示されますので、閉じる(C)ボタンをクリックしてください。更新作業は完了です。



3.5 ヘルプを表示できない場合の処置方法

(1) 現象

Windows® 7において、ヘルプを起動すると下記に示す[Windowsヘルプとサポート]画面が表示され、ヘルプが表示されない場合があります。



(2) 発生原因

Windows® 7には、ヘルプの表示に必要なソフトウェアが標準でインストールされていないため、本現象が発生します。

(3) 処置方法

下記の手順で、マイクロソフトサポートWebサイトからWindows® 7用Windowsヘルププログラム (WinHlp32.exe)をダウンロードし、インストールしてください。

(注意：インターネットに接続している必要があります。)

- ① (1)現象の画面で“Microsoftヘルプとサポート”をクリックしてください。
- ② マイクロソフトサポート技術情報のページが開きます。
<http://support.microsoft.com/kb/917607/ja> (2010年5月現在)
説明に従って、Windows® 7用Windowsヘルププログラム (WinHlp32.exe) をダウンロードしてください。
- ③ ダウンロードしたファイルをインストールしてください。

改訂履歴

副 番	発行年月	改訂内容
-	2010年6月	初版
A	2010年12月	(1) 「2. Windows® 7対応製品一覧」に下記製品を追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ iQ Works ・ GX Configurator-MB ・ MX MESInterface ・ GX LogViewer (2) 「2. Windows® 7対応製品一覧」に下記製品の英語版Windows 7対応バージョンを追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ GX Works2 ・ LCPUログイン設定ツール
B	2011年1月	「2. Windows® 7対応製品一覧」にPX Developerの英語版Windows 7対応バージョンを追加しました。
C	2011年3月	2. Windows® 7対応製品一覧の製品名を訂正しました。 (誤) MELSOFT Information Collector (正) MELSEC Information Collector
D	2011年5月	(1) Windows® 7 (64ビット版) への対応を追記しました。 (2) 1章と2章の記載順を入れ替えました。 (3) 「1. Windows® 7対応製品一覧」においてGX Configurator-APの備考欄を訂正しました。 (誤) *3 GX Developerをインストールした上でご使用ください。 (正) (なし) (4) 「1. Windows® 7対応製品一覧」において、MELSEC Information Collectorサービス停止に伴い、MELSEC Information Collectorの記載を削除しました。
E	2011年8月	(1) 以下の製品がWindows® 7 (32ビット版) に対応しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ PX Developerモニタツール専用品 (日本語版) (2) 以下の製品がWindows® 7 (64ビット版) に対応しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ iQ Works (日本語版) ・ GX Works2 (英語版) ・ PX Developer (日本語版) ・ PX Developerモニタツール専用品 (日本語版) ・ GT Works3 (英語版) ・ GX LogViewer (英語版) ・ LCPU ログイン設定ツール (英語版)
F	2011年9月	MX MESInterfaceの情報連携機能設定ツールがWindows® 7 (64ビット版) に対応しました。
G	2011年10月	以下の誤記を訂正しました。 1. Windows® 7対応製品一覧 (2) Windows® 7 (64ビット版) 対応一覧 製品名「MX MESInterface」の「日本語版」の「DVD-ROMまたはDVD-ROMのDATE」 (誤) 1009BJ (正) 1109BJ 製品名「MX MESInterface」の「英語版」の「DVD-ROMまたはDVD-ROMのDATE」 (誤) 1009BJ (正) 1109BJ

改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
H	2012年1月	以下の製品がWindows® 7 (64ビット版) に対応しました。 ・PX Developer (英語版) ・PX Developerモニタツール専用品 (英語版)
I	2012年4月	(1) Windows® 7 (64ビット版) にiQ WorksまたはGX Works2をインストールする場合に、GX Developerをインストールする手順を追記しました。 (2) 以下の製品がWindows® 7 (64ビット版) に対応しました。 ・iQ Works (英語版)
J	2012年7月	1章および2章の記載を見直し、GX Developerのインストール手順を明確化しました。
K	2012年9月	(1) 1.2節の一覧表「インストール手順の参照先」を修正しました。 (2) 日本語版、GX Works2 1.90U以降のダウンロード版からGX Developerのインストーラを削除したため、手順を見直しました。
L	2014年6月	製品名の変更に伴い、「LCPUロギング設定ツール」を「CPUユニットロギング設定ツール」に修正しました。

Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0011	仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支社	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒451-8522	名古屋西区牛島町6-1 (名古屋ルーセントタワー)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06) 6347-2771
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱 FA www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」
 三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

三菱電機FA機器電話、FAX技術相談

●電話技術相談窓口 受付時間※1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号
MELSEC iQ-R/Q/L/QnA/Aシーケンサ一般(下記以外)	052-711-5111
MELSEC-F FX/Fシーケンサ全般	052-725-2271※2
ネットワークユニット/シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578
アナログユニット/温度ユニット/温度入力ユニット/高速カウンタユニット	052-712-2579
MELSOFT シーケンサプログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ SW□IVD-GPPA/GPPQなど
MELSOFT 統合エンジニアリング環境	MELSOFT iQ Works (Navigator)
MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど
C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データローガーユニット	
iQ Sensor Solution	
MELSEC計装/Q二重化	プロセスCPU 二重化CPU MELSOFT PXシリーズ
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC-QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QE8□シリーズ
表示器	GOT-F900/DUシリーズ GOT2000/1000/A900シリーズなど MELSOFT GTシリーズ
サーボ/位置決めユニット/モーションコントローラ	MELSERVOシリーズ 位置決めユニット/シンプルモーションユニット モーションCPU(Q/Aシリーズ) C言語コントローラインタフェースユニット(Q173SCCF)/ボジションボード MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ
センサレスサーボ	FR-E700EX/MM-GKR
インバータ	FREQROLシリーズ
三相モータ	三相モータ225フレーム以下
ロボット	MELFAシリーズ
低圧開閉器	MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ US-Nシリーズ
低圧遮断器	ノーヒューズ遮断器/漏電遮断器/MDUブレーカ/気中遮断器(ACB)など
電力管理用計器	電力計/計器用変成器/指示電気計器/管理用計器/タイムスイッチ
省エネ支援機器	EcoServer/E-Energy/検針システム/エネルギー計測ユニット/ B/NETなど
小容量UPS(5kVA以下)	FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ

※1: 春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2: 金曜は17:00まで ※3: 土曜・日曜・祝日を除く ※4: 月曜～金曜の9:00～16:30
 ※5: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30

●FAX技術相談窓口 受付時間※6 9:00～16:00(受信は常時※7)

対象機種	FAX番号
上記電話技術相談対象機種(下記以外)	052-719-6762
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット(QE8□シリーズ)	084-926-8340
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258※8
低圧開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280
電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS(5kVA以下)	084-926-8340

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。
 ※6: 土曜・日曜・祝日、春季・夏季・年末年始の休日を除く ※7: 春季・夏季・年末年始の休日を除く
 ※8: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30(受信は常時(春季・夏季・年末年始の休日を除く))

安全に関するご注意 本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。